

第17条 ゼッケン及びスタート

1. ゼッケンはオーガナイザーで決定する。
2. スタートリストはゼッケン番号順とする。

第18条 競技の打ち切り、中断、変更、中止、及び延期と成立

1. 保安上又は不可抗力等により、競技の進行ができない事情が生じた場合、競技会審査委員会の承認のもとに競技の中断、変更、打ち切り、また延期する場合がある。その場合、競技役員によって指示を行う。
2. 競技が打ち切りになった場合でも、成績判定が可能限りにおいて競技は成立する。
3. 競技が中止、延期再競技となったときは公式通知を以て公表し、参加料は返還される。

第19条 給油及びサービス

1. 競技中の給油は、指定された場所以外では認められない。
2. 競技中は指定された場所及び登録されたサービスクルー以外での整備作業は認められない。
3. オーガナイザーにサービス車両の登録申告した車両のみがサービスエリアに進入できる。
4. サービスパークでの車両整備の範囲は2005年ラリー競技会組織に関する規定に定められている内容に従う事。
(1)タイヤの交換 (2)ランプ類のバルブの交換 (3)点火プラグの交換 (4)Vベルトの交換
(5)上記以外に作業員の安全を十分確保する事を条件に、競技会技術委員長が許可した項目。

第20条 公式車両検査及び車両保管

1. 参加車両は、第8条に定められた時間内に公式車両検査受けなければならない。公式車両検査を受けない車両、検査結果が不適当と判断された車両は例外なくスタートする事はできない。
2. 技術委員長は競技の終始にわたり、不適当と判断した箇所の修正を命ずることができる。
3. 完走した車両はすべてオーガナイザーの指定する場所において車両保管される。また特に必要と認める場合、競技終了を問わず車両保管を指示することがある。
4. 暫定結果に従い入賞車両は再度車両検査を行う。その場合必要な人員、工具、部品等の費用負担は当該参加者が負う

第21条 車両及び乗員変更

1. 参加申し込み後の車両乗員の変更は、申込締切日までに書面を以て事務局に申告しなければならない。
2. 正式受理後の車両、乗員の変更は認められない。但し審査委員会が認めた場合はこの限りではない。
3. 参加部門、クラスの変更を伴う車両乗員の変更は認められない。

第22条 損害の補償

参加者は、JAF及びオーガナイザー並びに大会役員が一切の損害賠償の責任を免除されていること了承していなければならない。すなわち、大会役員はその役務に最善を尽くすことは勿論であるが、参加者の負傷、死亡その他車両の損害事故に対しては、一切の補償、責任を負わない。

第23条 抗議

1. 参加者は自分が不当に処遇されていると判断した場合は、これに対して抗議することができる。但し参加拒否並びにオフィシャルの判定に対する抗議は出来ない
2. 抗議はその理由を具体的に記述し、1件につき20,300円の抗議料を添えて、書面を以て競技長を経て審査委員会に提出する。
3. 裁定の結果は、関係当事者に口頭を以て通告される。
4. 抗議料はその抗議が成立した場合のみ返還される。
5. 競技中の過失または反則に対する抗議は当該参加者の競技終了後30分以内、成績に関する抗議は暫定結果発表後30分以内に行わなければならない。

第24条 賞典

〈選手権・チャンピオンクラス・チャレンジクラス〉
・Aクラス ・Bクラス ・Cクラス
1位～3位 JAFメダル/トロフィー副賞等 4位～6位以下 トロフィー副賞(スポンサー賞等)
・チャレンジクラス 各クラス共 1位～3位 トロフィー
但し副賞等は全クラス共、参加台数の30%以内とする

第25条 規則の解釈

本規則及び競技に関する諸規則の解釈について疑義が生じた場合は、審査委員会の決定を最終とする。

第26条 施行

本規則を2005年9月16日より施行する

2005年北海道地方ラリー選手権 第6戦

2005年JMRC北海道ラリーチャンピオンシリーズ 第6戦

2005年JMRC北海道ラリーチャレンジシリーズ 第6戦

ARK Rally LAB 2005

特別規則書



2005.10.16

オーガナイザー アーク・オートクラブ・オブ・スポーツ

公 示

本競技会は、国際自動車連盟（FIA）の国際モータースポーツ競技規則並びにそれに準拠した日本自動車連盟（JAF）国内競技規則及びその付則に従い、2005年日本ラリー選手権規定、2005年JMRC北海道ラリーシリーズ共通規定本競技会特別規則書に従って開催される。

本競技会は、交通法規に遵守と安全運転を基本理念とし、遵法精神及び交通道徳の高揚、安全運転技術の修得を目的として開催されるもので、交通事故はもとより法規違反も許されない。

第1条 競技会の名称及格式

- ・JAF北海道ラリー選手権 第6戦
 - ・2005年JMRC北海道ラリーシリーズ 第6戦
 - ・2005年JMRC北海道ラリーシリーズ 第6戦
 - ・ARK Rally LAB 2005
- 格 式 / JAF公認 準国内競技

第2条 競技種目

- 4輪自動車によるタイムラリー（中上級者向け）
- タイムトライアル（スペシャルステージ）を含むJAFラリー競技会組織に関する規定第6条に従って開催される

第3条 オーガナイザー

- アーク・オートクラブ・オブ・スポーツ（tean ark）
- 〒060-0032 札幌市中央区北2条東8丁目86-17 桜庭保険事務所ビル
- TEL011-222-6522 FAX 011-223-6532

第4条（開催日） 2005年10月16日（日）

第5条（大会役員）

- 大会長 赤井川村 村長（予定）
- 組織委員長 竹道 雄康
- 組織委員 桜庭 大 ・長谷川 恵介

第6条 大会競技役員及び審査委員会

- 審査委員長 恒松 雅彦（チームチボ）
- 審査委員 菅野 久夫（ブレイン）
- 競技長 竹道 雄康
- コース委員長 柴田 和典
- 計時委員長 長谷川 恵介
- 技術委員長 石川 和男
- 救急委員長 矢野 求
- 管制委員長 長門 幸誠
- 事務局長 長谷川 恵介

第7条 大会本部（HQ）と集合場所及びスタート会場

余市郡赤井川村常磐ノキロロリゾート マウンテンホテル前第一駐車場

第8条 タイムスケジュール / 10月16日（日）

- ・参加受付・サービス受付 am 7:00～7:30
- ・公式車両検査 am 7:10～8:00
- ・第1回審査委員会 am 8:10
- ・レキ am 8:30～9:15
- ・開会式・フライ・フイグ am 9:30
- ・leg. 1 スタート am 10:00
- ・表彰式（予定） pm 4:30

第9条 公式通知と掲示板

- 1. 本規則に記載されていない競技運営に関する規則、指示は公式通知によって示される。公式通知は、それに示される範囲内において、既に示された全ての指示に優先する。
- 2. 公式掲示板は大会本部（HQ）前に設置される。

第10条 競技開催コース及び距離

- 赤井川村近郊 150Km
- 1. レグの数1、セクションの数3を含む。
- 2. SSの数4、SS総延長約26Km。
- 3. 路面状況は全コースグラベル。
- 4. レキ2回目はセクション1をもって当てる（TC区間）
- 5. コース及び距離はコース役員が数回試走を行って基準を定めている。
- 6. 開催当日の道路状況により、コースを変更する場合がある。
- 7. 本大会開催日の1ヶ月前より、赤井川近郊での参加関係者の練習走行を禁止する。その事実が発覚した場合は、当該チームの参加は一切認められない

第11条 参加資格

- 1. 選手権参加ドライバー及びびこ・ドライバーは、参加締め切り時点において、参加車両を運転するに有効な運転免許証を取得後2年以上経過していなければならない。
- 2. ドライバー及びびこ・ドライバーは、競技の終結にわたって有効な2005年度JAF競技運転許可証、国内B級以上を有していなければならない。
- 3. 1台の乗車はドライバー及びびこ・ドライバーの2名に限られる。
- 4. 競技参加者は、本競技会に有効な対人賠償自動車保険に加入していなければならない。

第12条 参加車両

本競技に参加が認められるのは、2005年度JAF国内競技車両規則のラリー車両規定にしたがったFIA/JAF公認車両または登録車両及び2005年日本ラリー選手権規定第5条に認められ、下記の条件を満たさなければならない。

- 1. 正規の自動車登録番号が交付されており、自動車検査証及び自動車賠償責任保険証を有していること。
- 2. 排気ガス（CO、HC）排気音が規定値を満たしていること。
- 3. 2Kg以上の消火器を装備すること。
- 4. 参加者は、ヘルメット（国内車両規則第5編付則、競技用ヘルメットに関する指導要綱に従う事）またシートベルトを保持装備すること
- 5. 非常用三角停止板2枚、補助用信号灯、赤色信号灯、救急薬品、牽引ロープを携行する事。

第13条 部門及びクラス

- 1. 参加台数は60台以内とする。
 - 2. 参加クラスは下記の通りとする。
- <四輪駆動部門/選手権・チャンピオンシリーズ>
- ・Aクラス 排気量1400cc以下の四輪駆動の車両
 - ・Bクラス 排気量1400ccを越え2000ccまでの四輪駆動の車両
 - ・Cクラス 排気量2000ccを越える四輪駆動の車両
- <二輪駆動部門/選手権・チャンピオンシリーズ>
- ・Aクラス 排気量1400cc以下の二輪駆動の車両
 - ・Bクラス 排気量1400ccを越え2000ccまでの二輪駆動の車両
 - ・Cクラス 排気量2000ccを越える二輪駆動の車両
- <チャレンジシリーズ>
- ・Aクラス 排気量2000cc以下の車両
 - ・Bクラス 排気量2000ccを越える車両
- 過去3年以内に、全日本選手権ラリー又は地方選手権ラリーに於いて6位以内への入賞成績の無い者。この条件を満たさないドライバーの参加は認められるが、シリーズポイントは与えられない。

第14条 エントリーフィー

- 1. 選手権クラス 58,000円（2名の昼食を含む）
- 2. チャレンジクラス 23,000円（2名の昼食を含む）
- 3. サービス車両 3,000円 / 1台
- 4. 本競技会に有効な対人賠償自動車保険の加入を義務付ける。対人賠償自動車保険を自己加入している参加者は、証券写しを申し込み時に添付する事（オーガナイザー加入の場合は別紙申込書を参照のこと）

第15条（参加申込）

所定の参加申込書各事項を漏れなく記載し、規定の参加料及び下記書類を添付して申し込むこと。

- 1. 必要添付書類
 - ・ラリー競技中有効な対人賠償自動車保険の証書（領収書）写し
 - ・改造車検取得車の申請許可書の写し
- 2. 申し込み先と大会組織事務局
 - 〒060-0032 札幌市中央区北2条東8丁目86-17 桜庭保険事務所ビル
 - TEL011-222-6522 FAX 011-223-6532
 - アーク・オートクラブ・オブ・スポーツ
 - ・宿泊申し込みは、オーガナイザーへの送付と同時に記載されたFAX宛に送信すること。
- 3. 申込期間 2005年9月25日～10月10日まで現金書留にて必着の事
尚、銀行振込による場合は下記口座へ振り込むこと
 - ・北洋銀行 月寒中央支店（普）3312263 口座名 アーク・オートクラブ・オブ・スポーツ
 - 口座振込で申込みの時は振込用紙の写し（コピー可）を必ず添付の事

第16条 参加受理

- 1. 正式に参加受理を決定された参加者へは受理書を送付する。
- 2. 正式受理後の参加料及び申し込み書類は返還しない。
- 3. 参加申し込み手続き、書類に不備がある場合は正式受理を保留する。

JAF公認ラリー参加申込書

FIAの国際モータースポーツ競技規則ならびにそれに準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則とその付則および本大会の特別規則に従って参加を申し込みます。

ゼッケン

競技会名称 **ARK Rally LAB 2005**

参加者

※競技運転者(ドライバー)を兼ねる場合、この欄への記入は不要です。

フリガナ	地域コード	競技ライセンスNo.
氏名		

ドライバー

フリガナ	生年月日	年齢	性別	血液型
氏名	19 年 月 日	歳	男・女	RH + ー 型
住所	運転免許証取得年月 年 月	運転免許証No.		
電話	携帯電話	運転免許証の種類 普通・大型		
緊急時の連絡先	ライセンス種類	地域コード	競技ライセンスNo.	
E-Mailアドレス	国内・国際	A・B・C		
所属クラブ名	昨年度のシリーズ成績			シリーズ クラス 位
(略称)				

コ・ドライバー

フリガナ	生年月日	年齢	性別	血液型
氏名	19 年 月 日	歳	男・女	RH + ー 型
住所	運転免許証取得年月 年 月	運転免許証No.		
電話	携帯電話	運転免許証の種類 普通・大型		
緊急時の連絡先	ライセンス種類	地域コード	競技ライセンスNo.	
E-Mailアドレス	国内・国際	A・B・C		
所属クラブ名	昨年度のシリーズ成績			シリーズ クラス 位
(略称)				

参加車両

参加クラス	車名 (20文字以内)			
型式(車検証より)	年式(車検証より)	気筒容積(イヤーブックより)		
自動車登録番号(車検証より)	車体番号(車検証より)	JAF〔公認・登録〕車両番号(イヤーブックより)		

誓約書

FIAの国際モータースポーツ競技規則ならびにそれに準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則とその付則および本大会の特別規則に同意します。また、競技参加に当たり関連して起こった死亡、負傷、その他の事故で私自身および指名した運転者、同乗者、サービス要員の受けた損害について、決して日本自動車連盟(JAF)、オーガナイザーおよび大会役員、保員、大会関係者ならびに他の競技者などに対して非難したり、責任を追及したり、損害賠償を要求したりしないことを誓約いたします。万一私が事故を引き起こした場合、事故に起因するすべての賠償責任を負うことを誓約いたします。なお、このことは事故が主催団体または大会役員の手違いなどに起因した場合であっても変わりありません。

また、運転者は本大会について標準能力を持っていることならびに参加車両についてもコース、またはスピードに対して適確でありJAF競技車両規則および本大会特別規則に合致しており、かつ競技が可能であることを誓約し本大会へ参加を申し込みます。

オーガナイザー

御中 年 月 日

参加者署名

Ⓜ ※ドライバーを兼ねる場合は不要

ドライバー署名

Ⓜ

保護者署名

Ⓜ ※上記ドライバーが未成年の場合

コ・ドライバー署名

Ⓜ

保護者署名

Ⓜ ※上記コ・ドライバーが未成年の場合

ドライバー氏名	コ・ドライバー氏名
---------	-----------

サービス

サービス責任者氏名 (携帯電話)	サービスクラス	サービスを受けるドライバー	クラス
住所 〒	1	1	
	2	2	
	3	3	
	4	4	
	5	5	
サービス車両			
1 車種 登録番号	6	6	
2 車種 登録番号	7	7	
	8	8	

参加料明細書／保険申込書

競技参加料		円
サービス登録料	X	=
普通傷害保険 ※1 どちらかを○で囲んで下さい (保険加入・互助会使用)		円
対人賠償保険 ※2 どちらかを○で囲んで下さい (自己加入・オーガナイザーに申込)		円
JMRC北海道加盟クラブの構成員割引(一名につき3,000円割引)		円
その他()		円
合計		円

受理書送付先 宛名	様
住所	
領収書は必要ですか? (必要・不要)	
領収書宛名	様
摘要	

<p>※1 普通傷害保険</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>ドライバー</th> <th>コ・ドライバー</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>死亡後遺症</td> <td>2,400万円</td> <td>2,400万円</td> </tr> <tr> <td>入院保険金日額</td> <td>5,100円</td> <td>4,800円</td> </tr> <tr> <td>通院保険金日額</td> <td>3,250円</td> <td>3,000円</td> </tr> <tr> <td>保険料</td> <td>1,000円</td> <td>1,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※JMRC北海道互助会に加入している場合は普通傷害保険に加入する必要はありません。その場合、参加確認時に互助会の加入証を提示すること。他の地区(北海道以外)でJMRCの共済、互助会等に加入している場合は北海道地区の競技会で有効であることを必ず確認してください。</p>		ドライバー	コ・ドライバー	死亡後遺症	2,400万円	2,400万円	入院保険金日額	5,100円	4,800円	通院保険金日額	3,250円	3,000円	保険料	1,000円	1,000円	<p>※2 対人賠償保険</p> <p>オーガナイザー経由にて加入申込を希望され保険料金が不明の方は事前に競技会事務局に問い合わせ下さい。(別紙に暫定の料金表あり)</p>
	ドライバー	コ・ドライバー														
死亡後遺症	2,400万円	2,400万円														
入院保険金日額	5,100円	4,800円														
通院保険金日額	3,250円	3,000円														
保険料	1,000円	1,000円														

<p>オーガナイザー</p> <p>_____ 御中</p> <p>_____</p> <p>上記のとおり参加料を払い込むと同時に、上記のとおり保険の加入を申し込みます。</p> <p style="text-align: right;">参加申込者氏名 _____ (印)</p>

オーガナイザー記入欄

事務局受付	受付No.	参加料
保険	その他	ゼッケン

*参加者記入欄 (太線の中をご記入下さい)

JAF公認競技会参加車両申告書(ラリー/スピードA/登録番号標(車両番号標)付車両)

競技会名称			
競技参加者氏名		競技参加者許可証	国際・国内 No.
競技運転者氏名		競技運転者許可証	国際・国内 No.
車両名(通称名)		型式	乗車定員 人
長さ	cm	幅	cm
高さ	cm		
車台番号		自動車登録番号	
国内競技車両規則に基づき参加車両の改造(変更、取付け)点を申告いたします。			
外観形状	変更の有・無	内容	車室内
1	タイヤ	有・無	サイズ:
2	ホイール	有・無	サイズ:
3	前部霧灯	有・無	個数:
車室内		9	ショックアブソーバー
4	ステアリングホイール	有・無	外径 mm
5	ロールバー	有・無	乗車定員の変更(有・無)
		10	スプリング
シャシーばね			
<p align="center">誓 約</p> <p>参加車両の改造(変更、取付け)点については上記申告内容に相違なく、運輸省令道路運送車両の保安基準に適合し、国内競技車両規則に基づく車両で公道を走行するにたる条件を満たしており、自己の責任において保安基準への適合性の確認を行っていることを誓約いたします。尚、ロールバーの取付け/スプリングの変更の際は、競技会車検時に当該部分詳細図/強度検討書等(カタログで可)を提示することを誓約いたします。</p> <p align="right">年 月 日</p> <p align="right">参加者署名 印</p>			

*オーガナイザー記入欄

JAF公認競技会参加車両検査チェックリスト(ラリー/スピードA/登録番号標(車両番号標)付車両)

開催期日・公認番号・オーガナイザー		クラス	ゼッケン
車両検査結果		合格	不合格
技術委員長記名			

*「変更の有無」および「可否」の欄は該当するものを○印で囲んで下さい。

No.	検査箇所	有 無	検査項目	検査方法	可 否
書類関係					
1	自動車検査証	有・無	記載内容	査閲	可・否
2	自賠責保険証明書	有・無	記載内容	査閲	可・否
車両関係/外観形状		変更の有無			
3	タイヤおよびホイール	有・無	亀裂、損傷/ナット、ボルト	JATMA YEAR BOOK、申告書、カタログ等と照合/目視・感触	可・否
4	前照灯(ラリー)	—	作用	目視	可・否
5	前部霧灯(ラリー)	有・無	作用、取付	申告書と照合/目視・感触	可・否
6	制動灯(ラリー)	—	作用	目視	可・否
7	番号灯(ラリー)	—	作用	目視	可・否
8	方向指示灯(ラリー)	—	作用	目視	可・否
9	警告器(ラリー)	—	作用	試験	可・否
車室内					
10	ダッシュボード(ラリー)	—	計測器等の取付	目視・感触	可・否
11	ロールバー	有・無	取付、寸法等	申告書、詳細図と照合のうえ目視・感触・測定等	可・否
12	安全ベルト	有・無	取付、バックルの作用	ECE又はFMVSS適合証明証の提示/目視・感触	可・否
13	座席	有・無		申告書、カタログ等と照合	可・否
14	ステアリングホイール	有・無	外径等	申告書等と照合のうえ測定等	可・否
15	消火器(1.5kg以上)	—	取付、内容量	目視・感触	可・否
シャシーばね					
16	ショックアブソーバー	前後 有・無	取付、損傷	申告書、カタログ等と照合/目視・感触	可・否
17	スプリング	前後 有・無	取付、損傷	申告書、強度検討書と照合/目視・感触	可・否
エンジン・補機					
18	排出ガス	—	CO、HC	CO、HC複合測定器による測定	測定値 % ppm
その他					
19	非常信号灯(ラリー)	有・無		目視	可・否
20	非常用三角停止板(2枚)(ラリー)	有・無		目視	可・否
21	牽引ロープ(ラリー)	有・無		目視	可・否
22	救急薬品(ラリー)	有・無		目視	可・否